

常任委員会議案審査 委員から出された主な質問および意見と、市からの説明について抜粋して掲載します。

長野県議会選挙区の飯山市・下水内郡区議員定数に関する決議の要旨

平成 29 年 3 月 3 日の新聞報道で「長野県議会選挙区見直し」について、長野県議会選挙区等調査特別委員会において、議員定数1の飯山市・下水内郡を議員定数2の中野市・下高井郡へ合区とし定数2とする案などが議論される見通しとの報道があり、地域では不安の声が出ている。

飯山市・下水内郡は、全国屈指の特別豪雪地帯にあり、その自然環境はことのほか厳しく、地域の政治・経済・福祉・教育・文化等あらゆる分野にわたり甚大な影響を受けている。豪雪地帯での生活・雪との闘いは、そこに住み続けている者にしかわからない苦勞を抱えており、特別豪雪対策には多様で広範囲な総合的対策が必要である。その生の声を国・県に伝えていくためには、飯山市・下水内郡区選出議員は欠かすことができないものとする。

よって、長野県議会選挙区の飯山市・下水内郡区の維持、または木島平村、野沢温泉村を加えた岳北郡区を創設し、定数1の確実な確保を強く求めるものである。

以上、ここに決議する。 平成 29 年 3 月 14 日 飯山市議会議長 佐藤 正夫



仮称「飯山市子ども館」南側から見た完成イメージ

円計上されているが、現場の声は。↓子供たちのためと言うことで、先生方にも理解をお願いしている。

・子ども館として飯山小学校を使えないのか。

↓飯山小学校での施設整備は、児童クラブ単独でも狭く、休日の利用等学校と隔離が必要ことから厳しい。

仮称「飯山市子ども館」は、児童クラブ・児童センターに加え、放課後等児童デイサービス機能・子育て支援センター機能・病後児保育機能なども含めた総合的な子育て支援施設のため、現状の学校施設では整備が困難。

◎**税務課**
・外国人に対する市民税等の課税は。↓市民税は1月1日に住民票のある市町村へ納付することになる。固定資産税は登記がされていれば課税できる。

予算決算常任委員会

(全体会議質疑)

◎**総務部**
・自然エネルギー活用事業中の雪工ネルギー活用の委託先は。↓委託先は今後検討する。
・新幹線関連施設の固定資産税相当分をどの位見込んでいるのか。
↓千曲川の橋脚部分、レール等の軌道敷、駅舎部分等に係る固定資産税相当分として約1億円を見込んだ。
◎**経済部**
・協働のむらづくり事業は何力所を予定しているのか。
↓30力所を予定。
・棚田保存用農機具購入事業はどの様に運用するのか。



福島棚田の稲刈り

(産業民生分科会審査)

◎**市民環境課**
・出産祝いの内容はどうか。
↓これまでのアルバム贈呈を29年度から、図書館のブックスタートに併せて絵本を贈る事業に変更する。
・生ごみ処理容器購入補助金の実績は。↓今年度においては、コンポストで43件、電動で5件補助した。
◎**保健福祉課**
・心身障がい者タイムケア事業と放課後デイサービスとの違いは。↓タイムケアは在宅の障がい児(者)を日中一時的に預かってもらう事業。放課後デイサービスは、学校が終わってから家の方が仕事から帰る間の、2〜3時間預かってもらう事業。
・障がい者地域生活支援拠点事業の委託先は。↓高水福祉会に委託し、中野市片塩にある高水福祉会総合安心センター「はるかぜ」を拠点としてショートステイ2床を確保している。
◎**農林課・農業委員会**
・6次産業ネットワーク活動交付金の交付先はどこか。
↓自らが生産、加工、販売するといふ6次産業化に取り組んでいる農業者に交付する。金融機関の融資残に対する補助。
・飯山市菜の花公園地域観光資源創生事業の内容は。↓菜の花まつりの入場者が減少傾向

↓市で購入し、福島棚田保存会に貸与することによって運用したい。

◎**民生部**
・個人番号カードの交付済みの割合は。↓6割強の市民に交付した。
・新生児の聴覚検査の補助は。↓4月1日生まれた新生児から対象として、補助を実施する。
◎**教育部**
・笹本文庫の活用方法は。↓寄付の書籍は2万冊を超える。城南中の空き教室を改修し収蔵する。市立図書館との連携を図り、文化振興部で担当する。
・ひとり親家庭等高等職業訓練促進給付金の内容は。↓看護師や保育士等の資格を取る人の授業料として、1人分月額10万円を補助。

(総務文教分科会審査)

◎**企画財政課**
・地域おこし協力隊4名の契約はどの様になっているのか。
↓契約は1年単位、2回まで延長可能。最長3年となっている。
・ふるさと寄付金7億円の内訳は。↓返礼品が4億7千万円余、サイトリ利用料やシステム更新費用等が8千万円程かかり、残りが基金積み立てとなる。
・政策推進事業費は具体的に何を予定しているのか。

↓新たに生じた課題に迅速に対応するための経費。

◎**危機管理防災課**
・地元に住んでいない消防団員が増えていると思うが、どの様に考えているのか。
↓住所は飯山市にあるが実際には別に住んでいるという団員もいる。出来る範囲で団活動に参加するよう分団長以下には依頼している。抜本的な対策は今のところない。
・空き家再生等推進事業除去型補助金とはどのようなものか。
↓危険空き家の跡地を地区の公園など公益的に利用することを目的の除去であれば補助するという制度。
◎**文化交流課**
・29年度予算に計上されている白隠展はどこで行うのか。
↓美術館の展示室を予定。掛け軸が主となる。
・美術館の企画展はどのようなものを予定しているのか。
↓中野市在住で飯山市とも縁のある中川武治氏を予定している。
・なちゅら来館者の不適當な駐車状況が見られる。
↓不適當な場所への駐車に対しては、案内人を立てて市営駐車場へ誘導をしている。付近の企業には混雑が予想される際は事前に協力をお願いをしている。

◎**子ども育成課**
・全国学力テスト調査委託料に3百万



飯山市起業支援センター内部の共同オフィス(ブースタイプ)

にあることから、価値を高め差別化したい。「菜の花の黄色は幸せの色」をキーワードとしたパワースポット化を目指して、イベント開催、商品開発、イメージ作りを行う。
◎**商工観光課・広域観光推進室**
・企業誘致の状況は。↓企業誘致推進員が月20社ほど訪問している。起業支援センターができたので、IT関係も含め誘致を進めたい。

◎**移住定住推進課**
【意見】新卒者通勤補助について、市営駐車場の利用が条件だが、人口対策であるならその条件をはずし、わかりやすい制度の構築をすべき。
◎**上下水道課**
・アセットマネジメント、ストックマネジメントは巨額の委託費になるが、市内の業者に委託できないのか。

総務文教常任委員会審査

◎**議案26号** 職員の勤務時間及び休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
【意見】職員のメンタルヘルスにも心がけながら、一人ひとりの能力を上げたり、柔軟性を持った人材育成をしていくことが重要である。

産業民生常任委員会審査

◎**議案29号** 飯山市福祉医療費特別給付金条例の一部を改正する条例
・福祉医療費特別給付金について対象を18歳まで拡充している県内市町村はどのくらいあるのか。
↓77市町村のうち52市町村が18歳まで入院について無料化している。このうち通院も含めているところは50市町村。県内19市中の取り組みは飯山市が4番目となる。